

平成20年10月29日

都道府県セーリング連盟 事務局/強化担当者 御中
艇種別協会事務局御中
日本レーザー協会、日本シーホッパー協会、日本ウィンドサーフィン連盟
日本420協会、日本FJ協会、日本29er協会
日本セーリング・スピリッツ協会、日本OP協会

財団法人 日本セーリング連盟
競技力向上委員会

2009年度ユースナショナルチーム候補選手推薦及び
水域ジュニア/ユース大会の調査ご協力について（依頼）

拝啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より（財）日本セーリング連盟の競技力向上委員会の活動に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて本委員会では、毎年ユースナショナルチーム候補選手を選考し、JSAF一貫指導システムに基づきISAFユースワールド、国際大会等の参加及び国内競技力向上を図っております。

本選考の対象者は、ジュニアオリンピック（唐津）及び国内ジュニア/ユース大会等において既に選考を実施しましたが、昨年に引き続き下記推薦資格に該当の水域で活動する有望選手の推薦をお願い致します。

2010年には、15-16歳を対象とした「第1回ユースオリンピック」がシンガポールで開催されることも決定しており、本大会に該当する年齢の優秀セイラーがおりましたら、合わせて推薦をお願い申し上げます。

また都道府県連、クラス協会等が開催するジュニア/ユースを対象とした国内大会を整理し、次世代を担う選手の発掘、一貫した指導体制を組む作業を行なう目的から、年間の大会スケジュールの提出をお願い致します。

上記主旨をご理解の上、ジュニア/ユース選手に関する推薦、提出物のご協力を宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 添付書類

- (1) 2009年ユース候補選手強化合宿開催公示
- (2) U-19推薦者経歴書
- (3) 派遣依頼書（必要な選手のみ）
- (4) 年間大会スケジュール調査表（ジュニア/ユース大会）

2. ユース強化合宿（12/25-30）の推薦資格

- (1) 2009年12月31日において満19歳未満の者
- (2) 都道府県盟の会長又は理事長が承認し、責任を持って推薦できる者

※ジュニアクラブ等の推薦は、都道府県盟が統括して申請してください。

- (3) 艇種別協会会長が責任を持って推薦できる者
- (4) 競技力向上委員会が開催する強化合宿、選考レースにできる限り参加できる者
*今後のスケジュールを参照
- (5) 親権者の承諾を得た者

3. 推薦締切日 平成20年11月29日(土) 必着

※推薦状を必ず記載の上、提出願います。(様式自由)

※年間の大会スケジュール調査表も上記までにご提出ください。

4. 提出先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
(財)日本セーリング連盟競技力向上委員会宛

TEL 03-3481-2357

FAX 03-3481-0414

5. 今後のスケジュール (予定)

2009年 3月20-25日	ユース候補選手強化合宿及びISAFユースワールド国内選考会
5月上旬	2009年度ISAFユースワールド代表選手強化合宿
6月中旬	2009年度ISAFユースワールド代表選手強化合宿(JISS)
7月中旬	ISAFユースワールド遠征(ブラジル)
12月下旬	ユース候補選手強化合宿&ユース五輪対象者強化合宿

<その他>

※3月~11月に開催される都道府県から提出された大会等を視察(発掘、大会サーキット制の検討)

※プレユース五輪(シンガポール/14-16歳)派遣選手の選考等

※2010年ユース五輪(15-16歳)候補選手の選抜、強化合宿等

5. 本件の問い合わせ先

JSAF事務局 競技力向上委員会

E-mail jimukyoku@jsaf.or.jp

箱守(担当)

E-mail hakomoriy@yamaha-motor.co.jp

以上

年 月 日

財団法人 日本セーリング連盟
競技力向上委員会

御中

派遣依頼申請書

種目		氏名	
----	--	----	--

依頼先正式名称 ① _____
(高校、連盟等)
役職名、氏名を ② _____
正確にフルネームで

派遣期間 _____年 月 日～ _____年 月 日

合宿名 ① 2009年ユースナショナル候補選手強化合宿

開催地 ① 和歌山県セーリングセンター

開催期間 ① 2008年12月25日～2008年12月30日

文書郵送先 住所 〒 _____

送付者宛名 _____

送付希望日 _____年 月 日頃

2009年年間大会スケジュール調査表(ジュニア/ユース大会)

記入団体名() 記入者名()

役 職()

	大会名	開催日程/時期	種目	参加隻数	参加年齢制限(U)	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

2009年ユースナショナルチーム候補選手強化合宿（開催公示）

1. 主催 (財) 日本セーリング連盟競技力向上委員会
 2. 主管 和歌山県セーリング連盟、和歌山セーリングクラブ（ナショナルトレーニングセンター）
 3. 目的 日本セーリング連盟（以下 JSAF）競技力向上委員会では、選手強化事業の一貫指導として、国内大会を含め国際大会（ISAF ユースワールド）において活躍できる選手の発掘・強化育成を目的とする。
 4. 後援 和歌山県、和歌山県教育委員会、（社）和歌山県体育協会、和歌山市、和歌山市教育委員会、
 5. 種目
 - 1) シングルハンダー級男子/女子
レーザーラジアル級
 - 2) ダブルハンド級男子/女子
420級（2009年 ISAF ユースワールド種目）
 - 3) RS:X級男子/女子※上記種目は、2009年 ISAF ユースワールドを前提に強化対象種目とする
 6. 場所 和歌山県セーリングセンター
和歌山県和歌山市毛見1514
tel 073-448-0251
- <交通手段> JR紀州路快速 海南駅下車タクシー（公共機関利用の場合）
Eメールアドレス/ info@wakayama-sailing.org
7. 期日 2008年12月25日（木）～12月30日（火）5泊6日
 8. 参加資格
 - (1) 既に認定している2009年ユースナショナルチーム候補選手のうち2009年12月31日現在19歳未満の者
 - (2) 各艇種別協会および各都道府県の連盟から推薦され、競技力向上委員会が認めた候補選手
 - (3) その他開催場所で活動する選手で競技力向上委員会が認めた選手
 9. 講師 大谷たかお（国際委員、インターナショナル・ジューリ）
（予定） 箱守康之（競技力向上委員長）
中村健次、佐々木共之（特別強化委員）、
榮樂洋光、高橋 航、佐藤 麻衣子、栗田 直美（強化コーチ）
WS強化コーチ
白石 潤一郎（ノースイル・ジャパン）
専門分野の講師、2008年ナショナルチーム選手、他
 10. 参加料 1名 25,000円（合宿参加費、宿泊費、食費（全食）を含む）
 11. チャーター艇 遠隔地でチャーター艇を希望する選手は、開催会場に事前に連絡し確認を受けること。420級は現在調整中。
（予定） レーザーラジアル級 8,000円（セール、バテン、シート類除く）

420級

10,000円(セール、バテン、シート類除く)

(注) 希望に沿えない場合がありますので出来る限り自艇参加をお願いします。

12. 日程

日 時	内 容	備 考	
12月25日(木)	10:00~11:50 11:50~12:30 12:30 13:30~15:45 17:00~ 17:30~ 18:30~ 19:30~20:30 22:00	受付、チャーター艇引き渡し 昼食 合宿開会式/合宿説明ミーティング 海上練習 宿舎移動 チェックイン、入浴 夕食 ミーティング 就寝	合宿の説明 (クラブハウス会議室) 送迎バス運行 宿舎 会議室(宿舎内)
12月26日 ~29日	6:15 6:30~ 7:15~8:00 8:15 9:00~ 9:30~12:00 13:30~15:30 17:00 18:30~ 19:30~20:30 22:00	起床 ウォーキング [*] 、ストレッチ [*] 朝食 ハーバー移動 ミーティング(練習説明) 海上練習 出艇前のミーティング 海上練習 宿舎移動 夕食 ミーティング 就寝	送迎バス運行 ハーバー会議室 会議室(宿舎内)
12月30日(火)	6:15 6:30~ 7:15~8:00 8:15 9:00~ 10:30~13:00 13:30~ 14:30 16:00	起床 ウォーキング [*] 、ストレッチ [*] 朝食、チェックアウト ハーバー移動 ミーティング 模擬レース(予定) 昼食 最終ミーティング 合宿解散	送迎バス運行 ハーバー会議室 ハーバー会議室

練習内容等はコーチより指示

<注意事項>

- ・天候等でスケジュールが変更される場合があります。
- ・合宿期間中に体力測定を実施します。(体育館等を使用)
- ・選手のコンディション、体調管理等を毎朝チェックします。

13. 宿 泊 ホテル 「アバローム紀の国」
 和歌山市湊通丁北2-1-2 TEL 073-436-1200
 ※マリーナから車で20分、マイクロバスで送迎
 ※駐車場あり(宿泊客無料)
 ※帯同保護者が宿泊する場合は、7,500円(1泊2食)
 但し、参加する選手数により宿泊できない場合があります。
 <交通手段>南海和歌山市駅より徒歩20分、バスで15分
 JR和歌山駅よりバスで20分
 バス利用の場合は、「和歌山県庁前」下車、徒歩5分
14. 交通費 交通費については、2009年ユースナショナルチーム候補選手のみJR料
 <補助> 金の2/3を補助します。
 その他推薦選手等は、参加料(宿泊費等)で補助しています。
 ※航空便を使用しなければならない遠方の選手は、格安のチケットを購入
 し航空会社または旅行会社等の領収書が必要となります。
15. 参加申込 (財)日本セーリング連盟 競技力向上委員会宛
 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内
 TEL 03-3481-2357
 FAX 03-3481-0414
 E-mail jimukyoku@jsaf.or.jp
16. 締切日 2008年12月12日(金) 必着
17. 参加料 12月12日(金)までに以下の口座に送金
 なお、送金に当たっては必ず選手本人名で送金の事
 送金口座：三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店
 (普)1061200 財団法人日本セーリング連盟
18. 責 任 参加者は、自己の責任においてこの合宿に参加するものとする。
 主催団体、またはこの合宿に関わる運営役員、ボランティアは、
 参加者の合宿前、合宿中、合宿後の死亡、怪我、病気またはその
 他の物質的な損害についての責任を負わない。
19. 保 険 参加者の事故、怪我は、JSAF会員に付帯する傷害保険を適用する。
 また合宿参加者は、健康保険証コピーを持参すること。
20. 持参品 ノート、筆記用具、ルールブック、印鑑、保険証コピー、トレーニングシューズ、
21. その他
- (1) 補助金(交通費)の清算を現地で行いますので必ず印鑑を持参のこと。
 未持参の場合、交通費補助金の支給が出来ない場合があります。
- (2) 競技者の体力測定を合宿中に実施します。
- <測定種目>シャトルラン、反復横跳び、握力、V字腹筋、スクワット、腕立て伏せ、懸垂
 体前屈、その他
- (3) 年末であり全ての期間で参加できない選手の場合、下記の参加料を徴収します。
 約5,000円(1泊3食)×参加日数

22. 施設使用の注意事項

- (1) 施設では、12/24 (水) ~3/30 (火) の期間で艇の搬出入が可能です。
- (2) 施設内では、施設規則を守って行動してください。
- (3) 施設使用料は、主催者が負担します。
- (4) 各チームで持参したコーチボートは、別途保管料を徴収します。
(1日/2,000円ぐらい)

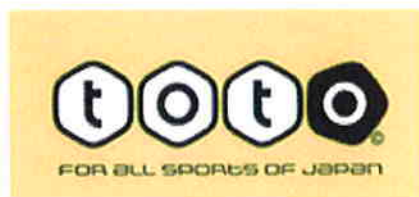
23. 本件の問い合わせ

JSAF 競技力向上委員会 箱守宛まで問い合わせください。

E-mail hakomoriy@yamaha-motor.co.jp

携帯 TEL: 090-7034-2856

以上



本合宿はスポーツ振興くじの助成を受けて実施されます。